

四国植物防疫研究

第 10 号

1975年（昭和50年）6月

目 次

葉いもちとセジロウカ，トビロウカの発生との関係 一気象からの検討一	柏木弥太郎・永井洋三	1
ハウス促成栽培トマトにおける根部褐変および黄化，萎凋症状の発現に 関する研究 1. 症状および発生の要因	重松喜昭・橘泰宣	7
ハウス促成栽培トマトにおける根部褐変および黄化，萎凋症状の発現に 関する研究 2. 分離菌およびTMVの接種による症状の発現	重松喜昭・橘泰宣	19
キュウリ斑点細菌病に対する銅製剤の効果と葉害	山本磐・森本松男	29
イチゴ果実の病害防除効果に及ぼす液剤の散布量と展着剤加用量の影響	山本勉・川尻啓介	35
コルディリーネの疫病の発生	福西務・山本勉	41
殺虫剤抵抗性ツマグロヨコバイに対するIBPと各種殺虫剤の共力作用	吉岡幸治郎・松本益美	49
ハスモンヨトウの発生機構に関する研究(Ⅲ)	橋田信行・高山昭夫・河野弘・上森実	59
ハスモンヨトウ幼虫の体液の菌類胞子の発芽に及ぼす影響	松本益美・吉岡幸治郎・橋田信行	65
ハスモンヨトウの薬剤防除	吉岡幸治郎・松本益美・高橋晋・南条治彦	71
カブラヤガ幼虫の発育について	安富範雄・岡本秀俊・尾崎幸三郎	77
カブラヤガ幼虫による野菜類の被害	大広悟・尾崎幸三郎	83
本会記事		88
雑録		
愛媛県における，キュウリ緑斑モザイク病，ソラマメえそモザイク病 およびハウレンソウえそ萎縮病の発生状況	上田進	89
総目次1～10号		

四国植物防疫研究協議会